館山市情報提供
令和８年４月１日
農水産課
担当者名　吉原
TEL：0470－29－5385

すだちの特産化に向けた取組みに関する連携協定締結式並びに

すだち植樹式について

～“すだち”を地域の新たな特産品に！～

トラフグ料理に欠かせない“すだち”は、徳島県が国内シェアがほぼ１００パーセントであるが、高齢化などに伴い生産量が激減している。また、近年、館山湾沖でトラフグが獲れたり、トラフグの養殖事業が開始されるなど、この地域でのトラフグの活用が増えている。

館山市では、こうした背景を踏まえ、この地域ですだちを特産品として生産し、市場出荷や地域内外の飲食店で活用、規格外品を搾汁してポン酢等への活用などにより、生産者の農業収入の向上や遊休農地など地域農業の活性化につなげるとともに、すだちを料理や加工品などに活用することで、館山ならではの地域の食の魅力アップ、食のまちづくりにつなげることを目的として、すだちの特産化に向けたプロジェクトを実施している。

昨年の４月に民間事業者や生産者、関係機関らと協議会を立ち上げ、試験栽培の状況観察や特産化に向けた検討を行っている。昨年の８月には、協議会メンバーにより、先進地である徳島県を視察し、生産ノウハウや課題等の収集などを行った。

そして、この度、３月２６日、官民連携で推進していくにあたり、連携協力をさらに強固にするため、市と以下の民間事業者にて、『すだちの特産化に向けた取組みに関する連携協定』を締結するとともに、市内上真倉の農園をすだち栽培のモデル農園と位置付け、すだちの植樹を行った。今後は、官民連携により、すだちの特産化を目指すとともに、地域の生産者にすだち生産を広く呼び掛けていく予定。

■すだちの特産化に向けた取組みに関する連携協定締結式

１．日時：令和８年３月２６日（木）　14：00～
２．場所：館山市役所本館２階会議室
３．館山市と連携協定を締結する事業者
①株式会社　関門海　代表取締役社長　山口久美子
大阪府松原市三宅東１丁目８番７号
②有限会社　木村ピーナッツ　代表取締役社長　吉岡比呂志
千葉県館山市下真倉２３６－３





■すだち植樹式

１．日時：令和８年３月２６日（木）　15：00～

２．場所：館山市内上真倉の農園（上真倉 400 番　1,464 ㎡）

３．植樹概要：すだち品種　神山４号　48 本



